

# 県議会 おおい

No. 104

大分県議会  
平成28年11月発行

題字は、大分県立大分豊府高等学校  
3年 井上 舞子 さんの作品です。

## 常任委員会県外所管事務調査



文教警察委員会 (新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター)



福祉保健生活環境委員会  
(宮崎県立宮崎病院精神科)



商工労働企業委員会  
(四国電力株式会社 伊方発電所)

## ～常任委員会県外所管事務調査～

各常任委員会は担当する諸課題に関する県外先進地に向き、取組状況などについて、直接関係者から聴取及び意見交換を行う事務調査を実施しました。その成果は、本会議での一般質問や常任委員会での執行部への質疑、提案等に生かされています。

### 目次

- ▶平成 28 年 第 3 回定例会..... 1
- ▶委員会の活動状況..... 4
- ▶トピックス・お知らせ・  
県議会今後の動き..... 6

## 平成28年 第3回定例会

9月7日から第3回定例会を21日間の会期で開催しました。開会后、田中議長による諸般の報告に続き、熊本地震からの復旧・復興に要する経費、「安心・活力・発展プラン2015」の施策推進に要する経費などを盛り込んだ平成28年度大分県一般会計補正予算案など、議案26件が提出され、広瀬知事が提案理由を説明しました。

議会改革の一環として本年度から新たに第3回定例会においても実施することとした代表質問が13日に行われ、3人の議員が財政運営などについて質問しました。

また、14日から16日にかけて行われた一般質問には、12人の議員が登壇し、有機農業や国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭などについて、執行部と活発な議論を行いました。

16日には、決算議案15件を審査するため、決算特別委員会を設置しました。各常任委員会は、20日及び21日に開催し、付託された議案等について慎重な審査を行いました。

今定例会では、知事提出議案12件を可決・同意、議員提出議案12件及び委員会提出議案1件を可決、請願3件を採択、2件を取下許可、5件を継続審査としました。

会期中には、延べ393人の方々が本会議や委員会を傍聴されました。

代表質問

9月13日(火)



自由民主党 阿部 英仁 議員

- ▼別府署のビデオカメラ設置問題
- ▼財政運営
- ▼観光の復興対策
- ▼障がいのある人もない人も心豊かに暮らせる大分県づくり条例
- ▼広域交通ネットワーク ほか

財政運営

**問** 前年度の決算見込みや国の概算要求の状況を踏まえた、今後の財政運営に対する見解を伺う。

**答** 「安心・活力・発展」の大分県づくりを進めるためには、安定した行政基盤を構築することが何よりも大事である。

27年度決算をみると、財政調整用基金残高は433億円確保できている。持続可能な財政運営に必要と考えている標準財政規模の10%相当額を約100億円上回っている。県債残高も総額が2年連続減少して1兆405億円となり、臨時財政対策債を除く実質的な残高に至っては、14年連続の減で、この間に約3,200億円減少している。

県の財政基盤が整いつつある一

方で、国が公表した「地方財政収支の仮試算」では、国・地方の折半対象財源不足額が拡大している等、今後、地方の歳出削減を求める声が強まっていくことも懸念される。

県財政を取り巻く環境は、常に変化し、再び厳しい状況に直面することが心配されることから、財政運営に当たっては、行政改革アクションプランに沿って着実に改革を実施していく必要がある。

国の補正予算や29年度概算要求からは、経済対策に向けた国の積極姿勢が感じ取れる。29年度予算編成においてもしっかりと活用しながら、「安心・活力・発展」の大分県を築いていく。



県民クラブ 馬場 林 議員

- ▼別府警察署におけるビデオカメラ設置
- ▼防災・減災対策
- ▼障がい者に対する差別解消
- ▼子どもの貧困対策推進計画
- ▼18歳・19歳の選挙権 ほか

防災・減災対策

**問** 今回の熊本地震の経験を踏まえ、県民の安全・安心を確保するため、今後どのように防災・減災対策を進めていくのか伺う。

答

これまでも「何よりも人命が最優先」という思いのもと、南海トラフ巨大地震に伴う被害を可能な限り抑制するため、「大分県地震・津波対策アクションプラン」を策定し、市町村とも連携しながら、津波からの早期避難、地域防災力の向上などに取り組んできた。

しかしながら、今回の熊本地震の対応において、更なる課題も見つかかり、主に3つの視点から課題の抽出、改善案を議論している。

一つ目は、迅速かつ正確な情報収集をいかに行い、どう効果的に活用するかという「災害情報」である。

二つ目は、避難所の開設と運営をいかに進めていくかという「避難者支援」である。

三つ目は、避難所に確実に物資を届けるための「支援物資」である。

これらに加えて、九州地方知事会においても、広域的な観点から検証を行っており、これからも、県民の皆さんが安心して暮らせる大分県の実現に向けてしっかりと取り組んでいく。



公明党 河野 成司 議員

- ▼地震対策
- ▼障がい者福祉施策

▼ナショナルパークを活用した海外誘客

▼動物愛護

▼別府署におけるビデオカメラ問題

障がい者雇用率日本一に向けた取組

**問** 障がい者雇用率の日本一奪還に向けてどのように取り組んでいくのか伺う。

**答** 本県の平成27年の障がい者雇用率は、全国第2位であり、トップの山口県との差はわずか0.08ポイントである。他方、本県同様障がい者雇用非常に熱心に取り組む県も出てきており、上位は混戦状態となっている。

昨年度、本県では、3名の障がい者雇用アドバイザーが社会福祉法人や医療法人を精力的に訪問し、その結果、知的及び精神障がい者の雇用者数の伸び率は全国トップとなった。今年度は、訪問先を拡大し、更なる雇用を働きかけていく。

また、一般就労が困難な障がい者の福祉的就労の場となる就労継続支援A型事業所の整備も重要であり、新設や定員増への助成に力を入れている。

今後とも、障がい者が地域で自立して暮らせる社会の実現のため、障がい者雇用率日本一の早期奪還に挑戦していく。

一般質問

9月14日(水)

  
自由民主党  
吉富英三郎 議員

別府港の拠点化戦略  
別府港の整備  
ほか

  
県民クラブ  
三浦 正臣 議員

伊方原発  
障がい者雇用率日本一の取組  
ほか

  
自由民主党  
井上 明夫 議員

災害に強い道路ネットワーク  
犯罪被害者等支援のための条例  
ほか

  
自由民主党(党籍なし)  
佐々木 敏夫 議員

大分県の発展と地方創生  
9月15日(木)

  
自由民主党  
衛藤 明和 議員

世界農業遺産  
災害対策  
ほか

  
県民クラブ  
藤田 正道 議員

大分の地酒・焼酎文化の再構築と魅力の発信  
県産材の需要拡大と林業・林産業の課題  
ほか

  
自由民主党  
土居 昌弘 議員

豊肥地区の鳥獣被害対策  
聴覚障がい児  
ほか

  
県民クラブ  
守永 信幸 議員

消費者の農林水産業への理解  
障がいのある人もない人も心豊かに暮らせる大分県づくり条例  
ほか

9月16日(金)

  
自由民主党  
元吉 俊博 議員

義務教育学校  
教育旅行の誘致  
ほか

  
県民クラブ  
小嶋 秀行 議員

ビデオカメラによる捜査  
高齢者の貧困対策  
ほか

  
自由民主党  
油布 勝秀 議員

子どもの貧困対策  
中小企業者のための受注機会の確保  
ほか

  
無所属  
森 誠一 議員

観光振興とツーリズムおおいた(大分版DMO)  
芸術文化の振興と県立美術館ほか  
注:「」書きは識別のための表記

有機農業

**問** 有機農業の推進について、今後どう取り組んでいくのか伺う。

**答** 農産物においても国際競争が避けられない時代にあって、世界的に有機農産物に対する需要が急速に高まっている。また、国内でも安全・安心な農産物に価値を見いだす消費者が増加しており、本県でも有機農業を積極的に推進していく必要があると考えている。

本県は、平成26年度末の有機JAS認証面積が全国12位で徐々に拡大してきており、今後これを加速させていくためには、「生産体制の確立」、「流通体制の整備」、「有機農業に対する消費者理解の醸成」の3つの取組が重要だと考える。

中山間地域が7割を占め、谷ごとくに水系を管理しやすい本県は、有機農業に有利な環境にあり、高い付加価値を実現できる可能性を有している。もうかる農業の実現の一つとして有機農業にも力を入れていきたいと考えている。

国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭

**問** 第33回国民文化祭・おおいた2018及び第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会の開催イメージや期待する成果を伺う。

20年ぶり2回目の開催となる国民文化祭と、障害者芸術・文化祭を同時に開催し、「おおいた大茶会」をテーマに県民総参加のお祭りを目指したいと考えている。

答

会期は平成30年10月6日から11月25日を予定しており、オープニングステージは、脚本を芥川賞作家の小野正嗣さん、演出・振付をスーパースター歌舞伎の振付等でご活躍の穴井豪さんをお願いしている。開幕後は、県内を5つのプロットに分け、それぞれにテーマを設定し、地域の自慢や魅力を発信していくなど県内各地で事業を展開していく。

このような開催内容とすることで、県内外から多くのお客様を迎えることによる直接的な経済効果が期待できる。また、1回目の国民文化祭が大分に新しい芸術文化の種を蒔いたように、今回も様々なレガシーが期待できる。

本大会が芸術文化の祭典にとどまらず、地方創生のメインエンジンとして、奥行きのある大分県づくりに資するものとなるよう、市町村、芸術団体ともしっかりと連携しながら準備を進めていく。

ビデオカメラによる捜査

**問** 処分については、建造物侵入に関して出されたものとして理解しているが、盗撮は犯罪では

ないのか。盗撮された方たちにご  
のような対応をとるのか。

**答** いわゆる盗撮で犯罪行為と  
されているものについては、

は大分県迷惑行為防止条例第3  
条等で規定されており、この度の  
別府警察署のビデオカメラによる  
撮影行為は、構成要件上それらに  
該当せず、犯罪ではないと考えて  
いる。

しかしながら、他人の管理する  
土地に無断で立ち入った行為は、  
建造物侵入罪に該当する。また、  
撮影するだけの捜査上の必要性及  
び相当性が認められないことから、  
個人情報保護条例等の趣旨に  
そぐわない不適正な行為と判断し  
ている。

今回の不適正事案について、関  
係者の皆様には、改めて心よりお  
詫び申し上げるとともに、警察に  
対する期待と信頼を大きく損なっ  
てしまったことについて、県民の  
皆様に大変申し訳なく感じている。  
別府警察署では、ビデオカメラ  
で撮影された人物等を特定する作  
業は一切行っていないが、引き続  
き、関係者の皆様を始め、県民の  
皆様のご納得が得られるよう、ご  
質問やご相談には真摯に対応させ  
ていただくとともに、このような  
事案が二度と発生しないよう、適  
正な職務執行を期すために必要な  
教育を行っていく。

可決された議案（議員提出）

●意見書（11件）

- ▽地方議会議員の厚生年金への加  
入を求める意見書
- ▽私学助成制度の堅持及び拡充強  
化を求める意見書
- ▽特殊土壌地帯災害防除及び振興  
臨時措置法の期限延長に関す  
る意見書
- ▽指定生乳生産者団体制度の存続  
と更なる機能強化を求める意  
見書
- ▽台湾の国際民間航空機関（IC  
AO）への加盟支持を求める  
意見書
- ▽北朝鮮の核実験に対し制裁の強  
化と国民の安全確保を求める  
意見書
- ▽有害鳥獣対策の推進を求める意  
見書
- ▽「給付型奨学金」の創設及び無  
利子奨学金の拡充を求める意  
見書
- ▽「同一労働同一賃金」の実現を  
求める意見書
- ▽無年金者対策の推進を求める意  
見書
- ▽「チーム学校推進法」の早期制  
定を求める意見書
- 決議（1件）
- ▽公安委員会及び警察本部に対し  
県民からの信頼回復に向けた  
対応と再発防止の徹底を求め  
る決議

可決された議案（委員会提出）

●意見書（1件）

- ▽地域の状況に応じて運用できる  
「民泊」法制化を求める意見書  
採択された請願（3件）
- ▽地域の状況に応じて運用できる  
「民泊」法制化を求める意見書  
の提出について

- ▽犯罪被害者等に関する条例制定  
を求めることについて
- ▽熊本地震により倒壊した湯布院  
町中川地区県道11号（別府一  
の宮線）沿いの石垣等復旧に  
対する支援に関することにつ  
いて

意見書は、議長名で衆参両院議長、内閣総  
理大臣及び担当大臣あて送付しました。

可決・承認等された議案（知事提出）

●予算関係（2件）

- ▽平成28年度大分県一般会計補正  
予算（第4号） ほか

●条例関係（4件）

- ▽行政手続における特定の個人を  
識別するための番号の利用等に  
関する法律に基づく個人番号の  
利用等に関する条例の一部改正  
について ほか

●人事関係（1件）

- ▽土地利用審査会委員の任命につ  
いて

●その他（5件）

- ▽工事請負契約の変更について ほか

委員会の活動状況

特別委員会は、必要がある場合  
に議会の議決で設置することと  
なっています。今定例会におい  
て、決算特別委員会を設置し、審  
査を行いました。

決算特別委員会（21人）

- 目的…平成27年度決算審査のため
- 任期…平成28年12月31日まで
- 委員長…御手洗 吉生（自由民主党）
- 副委員長…河野 成司（公明党）

○委員会の開催状況

- 9月16日
- ・委員長、副委員長の互選 ほか
- 10月4日～7日、11日
- ・決算審査（企業会計・病院会  
計・一般会計・特別会計）
- 10月27日
- ・決算審査報告検討
- 11月2日
- ・採決及び審査報告書の検討・  
まとめ

決算議案15件については、原案どおり  
可決及び認定すべきものと決定し、検  
討又は改善等を求める事項を取りま  
とめました。

## 常任委員会

### 総務企画委員会

#### ○委員会の開催状況

9月21日に委員会を開催。30年に本県で開催される国民文化祭に向けて参考人の方から意見聴取を行った後、付託された議案3件について審査を行い、審査の経過と結果について、閉会日に報告しました。

(付託を受けた議案 等)

- ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部改正について ほか

#### ○県外所管事務調査

7月25日から27日にかけて富山県及び石川県で実施しました。

氷見市議会（富山県氷見市）では、体育館をリノベーションした市役所新庁舎などについて調査しました。



富山県氷見市議会

### 福祉保健生活環境委員会

#### ○委員会の開催状況

9月21日に委員会を開催。付託を受けた議案3件、請願4件について審査を行い、審査の経過と結果について、閉会日に報告しました。

(付託を受けた議案 等)

- ・大分県国民健康保険運営協議会条例の制定について ほか

#### ○県外所管事務調査

10月20日から21日にかけて宮崎県及び鹿児島県で実施しました。

えびのエコミュージアムセンターでは、霧島ジオパークの取組などについて調査しました。



えびのエコミュージアムセンター

### 商工労働企業委員会

#### ○委員会の開催状況

9月20日に委員会を開催。付託を受けた議案1件、請願2件について審査等を行い、審査の経過と結果について、閉会日に報告しました。

(付託を受けた議案 等)

- ・平成28年度大分県一般会計補正予算（第4号）のうち、商工労働企業委員会に関する部分 ほか

#### ○県外所管事務調査

8月1日から3日にかけて長野県、岐阜県及び愛知県で、9月2日には愛媛県で実施しました。

株式会社飯田まちづくりカンパニー（長野県飯田市）では、飯田市中心市街地再生の取組などについて調査しました。



株式会社飯田まちづくりカンパニー

### 農林水産委員会

#### ○委員会の開催状況

9月21日に委員会を開催。付託を受けた議案2件について審査を行い、審査の経過と結果について、閉会日に報告しました。

(付託を受けた議案 等)

- ・工事請負契約の変更について ほか

#### ○県外所管事務調査

7月26日から28日にかけて青森県及び北海道で実施しました。

あおもりカシスの会（青森県青森市）では、カシスの生産振興及び地理的表示保護制度などについて調査しました。



あおもりカシスの会

### 土木建築委員会

#### ○委員会の開催状況

9月20日に委員会を開催。付託を受けた議案3件、請願2件について審査等を行い、審査の経過と結果について、閉会日に報告しました。

(付託を受けた議案 等)

- ・損害賠償の額を定めることについて ほか

#### ○県外所管事務調査

7月13日から15日にかけて宮城県及び北海道で実施しました。

北海道渡島総合振興局（北海道函館市）では、道南の道路ネットワーク事業などについて調査しました。



北海道渡島総合振興局

### 文教警察委員会

#### ○委員会の開催状況

9月20日に委員会を開催。付託を受けた議案4件、請願2件について審査を行い、審査の経過と結果について、閉会日に報告しました。

(付託を受けた議案 等)

- ・大分県警察本部の内部組織に関する条例の一部改正について ほか

#### ○県外所管事務調査

8月1日から3日にかけて新潟県で実施しました。

新潟県立佐渡高等学校（新潟県佐渡市）では、地域の特色ある学校づくりなどについて調査しました。



新潟県立佐渡高等学校

トピックス

◎ 県議会議長と市町村議会議長との意見交換会

10月14日、大分市において、県議会及び市町村議会の各議長が一室に会し、地域が抱える共通の課題等について、情報交換を行いました。この意見交換会は地方議会の政策提案能力の向上及び県議会と市町村議会の連携強化に資することを目的としたものです。

昨年度に引き続き、「防災対策」を共通のテーマに、「まち」「ひと」「しごと」の3つの分科会に別れ、活発な意見交換を行いました。



◎ 大規模災害対策に関する知事への提言

4月の熊本地震の発生を受け、県議会災害対策連絡協議会を設置し、県民生活の速やかな復旧・復興に努めてきました。

このたび、大規模災害に的確に対応し、県民の安全・安心を確保することを目指し、県議会として提言を取りまとめ、10月7日、知事に提出しました。



◎ 第4回県議会議員政策力向上研修会

8月30日、「子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進」をテーマに、豊後高田市教育委員会の河野潔教育長を、「人口1万、小さな町の大きな教育改革」をテーマに九重町教育委員会の濱田淳学校指導員・ここのえ学園コーディネーターを講師にお招きし、子ども達に目標を持つってもらうための意識づけや、地域や保護者、行政、教職員が一丸となって取り組む姿勢の重要性などについてご講話いただきました。



◎ 第90回 県議会56分勉強会

第3回定例会中の9月15日、大分県立工科短期大学の佐伯心高校長を講師にお招きました。「若者の地方創生展望」大分県立工科短期大学の『ひと・もの・しごと・まちづくり』の挑戦」と題して、全国競技大会への挑戦や就職満足度ナンバーワンを目指す取組などについてご講話いただきました。



お知らせ

◎ 議員出前講座

議員が講師となり、県議会の仕組みや役割、議会の最近の話題などを説明する議員出前講座を実施しています。

今年度は、これまで5校で実施しました。講座は申し込み制です。詳しくは議会事務局政策調査課まで。



大分県立芸術文化短期大学

◎ 議会ロビーへの作品展示

議会ロビー（県庁舎新館1階）に作品を展示してみませんか？

県内在住者が作成した作品であれば、無料で展示できます。詳しくは議会事務局総務課まで。



大分高等学校書道部の作品

県議会 今後の動き

平成28年第4回定例会の日程（予定）

11月25日（金）開会  
12月5日（月）～7日（水）

本会議（一般質問）

8日（木）～9日（金）

常任委員会

14日（水）閉会

県議会ホームページでは…

本会議の生中継、録画中継、会議録や議会の日程、質問項目、議会の仕組みと役割など、様々な情報を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

<http://www.pref.oita.jp/site/gikai/> 大分県議会 検索

～子ども向けサイト「おおいた県議会キッズ」もあります～

お問い合わせは 県議会事務局 各課まで  
【総務課】議会庶務、情報公開など TEL097-506-5019  
【議事課】本会議、常任委員会、傍聴など TEL097-506-5022  
【政策調査課】調査業務、特別委員会、議会広報など TEL097-506-5035



点字版・音読版  
「県議会おおいた」のご案内  
本紙の点字版・音読版を作成しています。また、最新号の音読版はホームページにも載せています。詳しくは議会事務局政策調査課まで。

編集 大分県議会事務局  
大分市大手町3丁目1-1  
TEL 097-506-5035  
FAX 097-506-1785